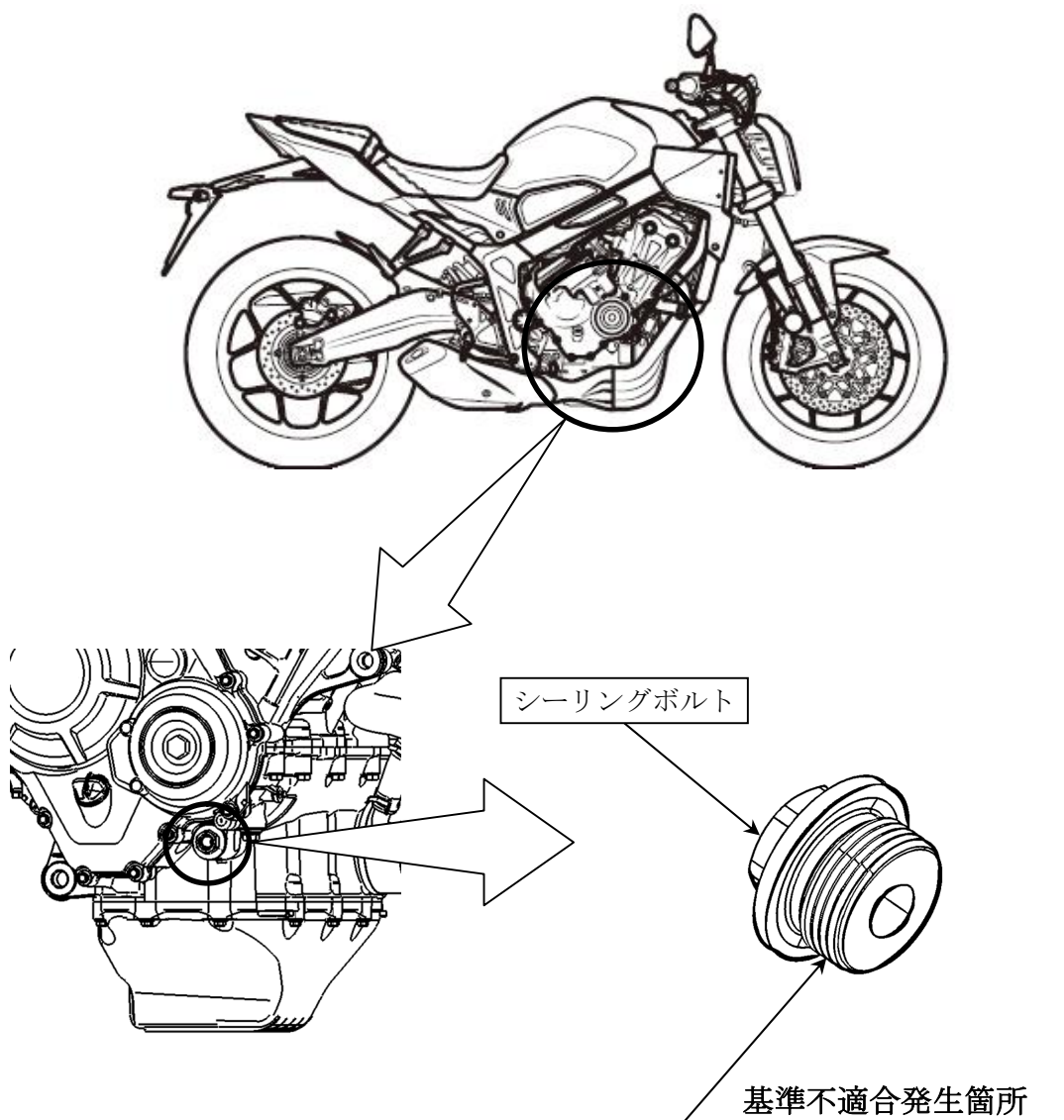


改善箇所説明図



原動機のロアケースに組み付けるシーリングボルトにおいて、検査治具の管理及び成形方法が不適切なため、ボルトのねじ部が成形不良となり、ボルトを締付けた状態でのシール性能が低下するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、エンジンオイルが漏れ、漏れたオイルが排気管に付着して発煙し、最悪の場合、オイルが後輪タイヤに付着して転倒するおそれがある。

改善の内容

全車両、シーリングボルトを良品に交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：車台番号打刻部付近に赤色の識別ラベルを貼付する。